

民主党



民主党
茨城県議会
議員団代表
長谷川 修平

生活維新の さががけとして

昨年末の県議選では皆様より多くの力強い御指導、御支援を頂きまして有難うございました。民主党茨城県議団として皆様の御期待にしっかりと応えられますように様々な課題に真正面から取り組んで参ります。第二会派として全常任委

今の政治は一言で言えば『ケジメ』と『思いやり』が感じられなくなっています。私達は、生活している皆様の現場の声を、想いを真正面から全身で受け止めます。特に、いわゆる『格差の拡大』という問題には、『強い者だけがより強くなっていく世の中』ではなく、『きちんと真面目に汗を流した人が報われる』強い者は弱い者に対する配慮を忘れない、必要なところにきちんと手当の出来る、この三つの柱の元に、地域の事は地域で解決できる、皆様の考えが迅速に反映できる、言い訳や隠し事の無いわかりやすい政治の実現を目指して参ります。

もっと「人」と「地域」の 輝く茨城づくりを



公明党
茨城県議会
議員会会長
足立 寛作

皆さまには、日頃からひとかたならぬご支援とご協力を頂き、心から感謝致しております。さて、昨年末の県議選で四議席を頂き、代表質問権を得ましたが、お蔭さまで、これまで以上に多くの皆さまの声を代弁できるように参りました。そのスタート

県議選で訴えてまいりましたこと、県民の皆さまから寄せられたご要望やご意見を一日も早く形にしたい、そんな思いで真剣かつ活発な議論を致しました。ところで、今、国も地方も、前例のない社会構造の変化に直面しております。お金がない、支える人と支えられる人のアンバランス、人口減少、グローバル化、シジョン、地球規模での環境問題、体感治安の悪化等々、この社会の劇的ともいえる変化を直視し、真正面から、対策に取り組まねばならないのです。しかも、国が何かしてくれる時代ではない、地方は自らの手で、それに備えなければなりません。

自民県政クラブ



自民県政
クラブ代表
江田 隆記

県民の目線に立っての 県政推進を

昨年十二月の県議会議員選挙は、我が会派発足以来初の選挙でありましたが、激戦を戦い抜き、五名の議席を獲得することができました。これは、我が会派が県民のニーズを積極的に取り入れた政治活動が評価されたものと考えております。

裕福が豊かになっただけで、地方や一般庶民までには景気回復が及んでおりません。さらに、本県に目を向けますと、南北格差や医師不足問題、少子高齢化社会への対応など、我々一人一人が意識を共有して真摯に取り組まなければならない大きな課題、また、これまでの既成概念では容易に解決できないような課題が、眼前に山積しております。我々自民県政クラブは、このような課題に的確に対応すべく、形骸化した大綱や決まり切ったようなうたい文句ではなく、県民の生きた声を県政に反映させること、すなわち「県民の目線に立っての県政推進」を

基本理念として、諸課題に取り組んでまいりました。これからの茨城県は、構造改革の荒波を乗り越え、地域間競争を勝ち抜いていく厳しい道のりを歩むこととなります。しかし、その先にある輝かしい茨城新時代は、決して弱肉強食の社会ではなく、暖かい家族や地域社会の絆、そして思いやりの心で支え合う、活力と信頼に満ちた社会でなければなりません。自民県政クラブは、このような社会の実現のため全力で取り組んでまいります。今後とも県議会の活性化と県民の目線で歩む自民県政クラブをよろしくお願ひ申し上げます。

日本共産党



日本共産党
茨城県議会
議員団代表
大内 久美子

税金の使い方、 くらし・福祉優先に

みなさん、いかがお過ごしでしょうか。私どもが実施している住民アンケートには、住民税増税など相次ぐ値上げに、多くの方から「負担を軽減してほしい」との声が寄せられています。第一は、くらし・福祉の

助成では、自己負担も所得制限もない完全無料化にむけて、ひきつづきお母さんたちの運動と力を合わせていきます。小学一、二年生の三十五人学級は対象校が限られています。全学年での三十人学級をめざします。つくば養護学校が開校されました。しかし、九十六も教室が不足しているなど養護学校の改善はまったなしの課題です。学校の耐震化、老朽校舎の改修も急がれます。第二は、県民要望実現のために税金の使い方を切り換えることです。工業団地は七割が売れ残り、企業呼び込みの開発行政はすでに破たんしています。巨費

を投じる常陸那珂港や百里共用化、電ヶ浦導水事業などの大型開発の見直し、中止を求めていきます。政務調査費の使途の透明化のため私どもは、領収書を公開していますが、領収書添付の義務付けを県議会として速やかに対応すべきです。第三は、憲法を擁護し、県民の平和と安全を守ることです。百里基地の米軍機訓練移転をやめさせ、騒音対策や基地の縮小を求めていきます。みなさんの願いが生かされる希望もてる茨城県政へ、こいっしょに力をあわせましょう。